

MONICOLOR A TINTING SYSTEM

CPS Color 社 (フィンランド)

CPS Color 社の MONICOLOR A 共通原色は数多くの塗料の着色に使用できるよう、幅広い研究と長年にわたる経験の結果として生まれた製品です。現在では、世界の塗料会社で幅広く使用されています。

構成 下記の 16 種類のカラーで構成されています。カバーする見本帳、性能を考慮しながら、8 色システム、12 色システムなど、必要に応じて原色を組み合わせ使用できます。

MONICOLOR A 共通原色

コード	カラー インデックス	顔料	耐候性	比重	顔料濃度 重量%	固形分濃度 重量%	耐熱性 /
XT	PW6	酸化チタン	E	2.03	65	74	200
ZT	PY138	キナリン イエロー	E	1.40	12	55	200
KS	PY74	モノアゾ イエロー	E-G	1.31	22	53	140
US	PY83	ディアゾ イエロー	E-G	1.26	26	55	200
PT	PR168	アンセラキノン レッド	E	1.39	10	51	180
RS	PR112	モノアゾレッド	E-G	1.29	19	51	140
HS	PV19	キナクリドン バイオレット	E-G	1.18	12	37	200
FT	PV23	オキアジン バイオレット	E	1.41	2	52	160
MT	PB15:4	フタロシアニン ブルー	E	1.36	6	54	200
MS	PB15:3	フタロシアニン ブルー	E	1.26	25	50	200
LT	PG36	フタロシアニン グリーン	E	1.42	9	53	200
LS	PG7	フタロシアニン グリーン	E	1.35	18	54	200
RT	PY42	黄色 酸化鉄	E	1.76	54	64	180
VT	PR101	赤色 酸化鉄	E	1.85	53	65	200
ST	PBr6	茶色 酸化鉄	E	1.66	32	60	180
TT	PBk7	カーボン ブラック	E	1.42	10	48	200

特長

MONICOLOR A 共通原色は樹脂分を含みません。これにより幅広い塗料との相溶性と高い貯蔵安定性を可能にしています。

エチレングリコールを含まない設計により、溶剤系アルキッドペイントでも低温・高湿での光沢の劣化を小さく押さえられます。

塗料の物性に与える影響を小さくするために、水とわずかな 1,2-Propanediol、界面活性剤を加えた組成で構成されています。

ティンティングシステムで使用される事を考慮した、厳密な着色力・色相の管理がされています。

適応塗料

アルキッドペイント

建築汎用塗料の溶剤系、長油、水系のアルキッド塗料に使用できます。エチレングリコールを含まないことから、従来の共通原色のような溶剤系塗料に対する光沢の劣化が低く押さえられます。

ラテックスペイント

ポリアクリレート、ポリビニールアセテートなどの通常のラテックスペイントに対し、顔料添加限界濃度(体積濃度)まで加えることができます。シリカなどの充填材が多い場合は、着色力のコントロールが難しく提供される配合では少し色相が変化することがあります。低価格の製品では問題のない範囲です。

シリカペイント

XT、VT、ST、RT の無機系着色剤が使えます。

木工用ステイン

鋳物油系白塗料、水系ステインの両方に使用できます。塗膜を濁らすことなく透明でピュアーな色を提供します。

水系・工業用塗料

アクリル、アルキッド、ウレタンアルキッド、2液型エポキシ、エナメル、ビニールなどの水系に幅広く使用できます。



サンカラー株式会社

千葉県市川市相之川 4-8-14-201

TEL 047-300-2581 FAX047-300-2585

<http://www.sun-color.com>